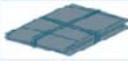
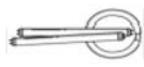


リサイクルのポイント

	固形燃料ごみ (可燃性)	残飯などは水分をよく切る・靴やカバンなどは金具をはずす・木くずは直径10cm 以内の袋に入る大きさで・草は土を落として乾燥
	カン・ビン類 (飲用・食用)	完全に中身を空っぽにする
	新聞・チラシ類・ 雑誌類	ビニール袋などは外す・ガムテープは使わない 金物以外のひもで縛る (高さ30cm 以内で)
	段ボール	ガムテープや留め金は外す・金物以外のひもで縛る (高さ30cm 以内長さ1m以内)
	衣類	上着・ズボン・セーター・シーツなど再利用できるものを (下着類は「固形燃料ごみ」で出す) ボタンやファスナー着いたままで可・洗濯をして出す
	ペットボトル (飲用・食用)	中を水洗いし、キャップ・ラベルは外す・金属製のふたは 「小金属」へ・洗剤などの容器は固形燃料ごみへ・ペット ボトル以外は絶対に袋に入れない
	乾電池・蛍光灯類	蛍光灯が万が一割れた場合でも蛍光灯として出す

■持ち込み時間 毎週月曜～金曜 午前8時30分～午後4時30分
毎月第4土曜日・祝日(月～金) 午前8時30分～午前11時30分

「ごみ」は大切な「資源」です

大阿蘇環境センター未来館では、可燃ごみを固形燃料(RDF)に作り変え、発電所の燃料として再利用しています。一人一人が決められたルールをきちんと守り、徹底した分別をすることによって「ごみ」は「資源」へと生まれ変わります。

ごみを出すときは、もう一度袋の中を確認してみましよう。

〈問い合わせ〉

大阿蘇環境センター未来館
TEL0967(24)5353
南部中継基地 TEL0967(62)0719

10月1日は



「浄化槽の日」

「浄化槽の日」は、生活環境の保全および公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全に資することを目的に、昭和61年現在の国土交通省・厚生省・環境省により制定されました。

浄化槽の正しい使い方

■ゴミや薬品類、油をそのまま流さない。油は排油回収に出しましょう

■トイレットペーパーなど水に溶けるもの以外は流さない

■清掃・点検をし、年1回は法定検査を受けましょう

※間違った使い方をすると機能が低下し、悪臭の発生や排水の濁りの原因になります

※法定検査は、浄化槽設置後一定期間に行う検査(7条)と、毎年行う検査(11条)があります。11条を未受検の方には県浄化槽協会から受検のお知らせが郵送されます。

〈問い合わせ・申し込み〉

公益社団法人
熊本県浄化槽浄化槽協会
TEL096(284)3355

好評につき、第2回「ポールウォーキング体験教室」を開催します

前回6月に開催し好評だった体験教室の開催が再度決定！ 前回参加出来なかった方、もう一度体験したい方、ぜひこの機会に手軽に始められるスポーツとして体験してみましょう！ 当日は、社団法人全日本ノルディックウォーキング連盟公認指導員が歩き方の基本から、効果的なウォーキング方法まで分かりやすくお伝えします。運動不足が気になる方、手軽にスポーツを始めたいとお考えの方など、年齢を問わず、どなたもこの機会にお気軽にご参加ください。



ポールを両手に持って歩くことで上半身も大きく動き、通常のウォーキングより短時間で高い運動効果があり、安全で、効果的な有酸素運動として全国的に競技人口が増えてきています。

日時 10月18日(金) 午後1時30分～3時30分
場所 長陽体育館(役場長陽庁舎向い側)
※前半は簡単な講義を行い、後半に体育館もしくはグラウンドで実際にポールを使って歩きます。
対象者 一般 定員30人
※定員に達し次第、締め切ります。
参加費 (ポール貸出し費、保険料)
クラブ南阿蘇 会員 300円 会員外 500円
持ってくる物 タオル・飲み物・動きやすい服装

〈参加申し込み・問い合わせ〉「クラブ南阿蘇」事務局 TEL(67)0182